

第二期宮崎県病院事業中期経営計画について

病院局では、「宮崎県病院事業中期経営計画」（平成18年8月策定。以下「第一期計画」という。）が今年度末をもって期間満了となることから、今般、今後3年間で「県立病院を取り巻く諸課題に的確に対応し、経営改善を図るための礎を築く重要な時期」と位置づけ、その運営目標と、目標を達成するための具体的な取組みを定めた「第二期宮崎県病院事業中期経営計画」を策定した。

今後、目標達成に向け、計画の着実な推進を図る。

I 計画策定年月日

平成23年2月15日

II 計画の概要

1 計画の位置付け

「宮崎県立病院の今後のあり方について」（平成17年6月決定）に示された各県立病院の基本的方向や「県立病院の経営形態について」（平成22年1月策定）の今後の取組方針を踏まえた計画

2 計画の対象期間

平成23年度から平成25年度まで（3年間）

3 県立病院の役割と機能

(1) 基本的な考え方

- ① 多数の診療科の連携による総合性を活かした医療の提供
- ② 法令等に基づき対応すべき医療の提供
- ③ 地域の医療機関との連携強化・地域医療の確保

(2) 各県立病院の基本的方向

宮崎病院	全県レベルの中核病院として、総合性を活かした診療機能の充実や専門性の高い医療を提供する。
延岡病院	県北地域の中核病院として、医師確保を図りながら、地域の医療機関との機能分担を進め、地域医療の確保を図る。
日南病院	日南串間医療圏の唯一の総合的な医療機関として、地域の医療機関との連携を一層強め、診療機能の確保に努める。

4 事業運営の基本方針及び収支目標

(1) 基本方針

- ① 県民（患者）にとって「魅力ある病院」づくりの推進
- ② 職員が一丸となった病院改革の推進
- ③ 経営改善の更なる推進

(2) 収支目標

最終年度の平成25年度には、事業全体での収支均衡を目指す。

(単位：百万円)

	平成22年度	平成25年度
宮崎病院	42	209
一般診療科	20	181
精神医療センター	22	28
延岡病院	▲394	▲24
日南病院	▲277	▲95
合計	▲629	89

※ 合計が一致していないのは、それぞれの数値で四捨五入を行っているため

※ 平成22年度は決算見込みの数値（以下、同じ。）

5 基本方針を推進するための取組み

(1) 県民（患者）にとって「魅力ある病院」づくりの推進

○ 優れた医療スタッフの確保・育成
・ 医師の確保等 ・ 医師以外の医療スタッフの確保等
・ 医療スタッフの研修
○ 患者本位の医療の提供
・ 誰にでもわかりやすい医療の提供 ・ 患者満足度の向上
・ 安全・安心な医療の提供
○ 地域の医療水準向上への貢献
・ 研修等の実施 ・ 地域医療確保への取組み

(2) 職員が一丸となった病院改革の推進

○ 職員の意識改革
・ 目標設定による職員の意識向上 ・ 先進病院への職員派遣
○ 職員の経営参画意識の醸成等
・ 一人一改善運動の推進 ・ 院内情報共有化の推進
○ 働きやすい勤務環境の整備
・ 医療スタッフの負担軽減の推進
・ 育児に対するサポート体制の充実
・ 各種システムの更新による効率的な業務推進

(3) 経営改善の更なる推進

○ 収益確保のための取組み	・ 診療収入確保のための体制確保	・ 診療報酬への的確な対応
	・ 料金等の見直し及び施設の有効活用	・ 未収金対策
○ 費用節減のための取組み	・ 患者動向等を踏まえた診療体制の見直し	・ 材料費の節減
	・ D P Cに対応したコストの節減	
○ 積極的かつ柔軟な医療資源の投入等による経営改善	・ 重点的な医療器械の投入	・ 医療スタッフの効率的な活用
○ 一般会計繰入金の不断の見直し		

6 病院別の収支計画等

(1) 宮崎病院

(単位：百万円)

年 度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5
収 支 差	4 2	2 1 4	1 4 8	2 0 9
一般診療科	2 0	2 1 0	1 3 3	1 8 1
精神医療センター	2 2	4	1 4	2 8

<主な取組み>

- ・ 地域の医療水準向上への貢献、情報の共有化による院内連携の推進、後発医薬品採用の推進

(2) 延岡病院

(単位：百万円)

年 度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5
収 支 差	▲ 3 9 4	▲ 4 5 7	▲ 4 1	▲ 2 4

<主な取組み>

- ・ 救命救急センターの整備、チーム医療の一層の推進、先端医療機器の導入

(3) 日南病院

(単位：百万円)

年 度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5
収 支 差	▲ 2 7 7	▲ 2 3 2	▲ 1 1 1	▲ 9 5

<主な取組み>

- ・ 地域の中核となる施設としての機能の向上、診療支援チームの活動内容の充実、D P C分析に基づく効果的な運営

7 計画の推進状況の評価等

有識者で構成する県立病院事業評価委員会において、中期経営計画の推進状況の評価を、半期ごとに実施し、その内容を公表する。

<参考>

第二期宮崎県病院事業中期経営計画策定までのプロセス

1 策定に至るまでのプロセス

- 平成21年12月21日 第4回県立病院経営形態検討委員会
県立病院の経営形態は、現行の継続が望ましいと結論
なお、今後3年間、職員一丸となって経営改革に取り組み、その成果を検証して再度経営形態を見直すという条件が付与
⇒ 同12月24日 検討委員会から報告書が提出
- 平成22年 1月 6日 最高経営会議
県立病院の経営形態は、現行の継続が相応しいとし、今後の取組方針等を定めた「県立病院の経営形態について」を策定
平成22年度から24年度までの3年間経営改善に取り組み、25年度に経営形態の見直しの実施を決定
- 平成22年 1月12日～2月26日 パブリックコメント
「県立病院の経営形態について」県民から、高度医療の充実や小児科をはじめとする不採算医療の確保を求める意見が68件あり、いずれも病院局の案に賛成
⇒ 同3月18日 知事により現行形態の継続が決定

2 策定経緯

- 平成22年4月21日 院長・事務局長会議
平成23年度から25年度までの3年間を計画期間とする新中期経営計画を策定することとし、検討開始
- 平成22年8月31日 病院事業評価委員会
新中期経営計画の策定方針等について説明し、了承
- 平成23年2月 1日 院長・事務局長会議
「第二期宮崎県病院事業中期経営計画」（素案）を協議
- 平成23年2月15日 病院事業評価委員会
「第二期宮崎県病院事業中期経営計画」（素案）について、評価委員から意見、提言等を聴取
- 平成23年2月15日 最高経営会議
評価委員からの意見、提言等を踏まえ、「第二期宮崎県病院事業中期経営計画」を決定